



国際比較研究を通じて、誰もが安心して暮らせる地域共生社会を探求する

人間科学研究科 共生学系コミュニティ学講座

教授 斉藤 弥生

Researchmap <https://researchmap.jp/read0042895>



研究の概要

政府、市場、家族や地域の役割を踏まえ、支援を必要とする高齢者、障がいのある人たちが自立して生活できる社会、また子どもたちの権利が守られ、安心して暮らすことができる社会に必要な政策と制度設計を研究しています。福祉事業や市民活動の現場、当事者の声に耳を傾け、同時に国際的視野で福祉政策やその動向を把握し分析してきました。特に「北欧モデル」と呼ばれる、すべての人を対象にしたユニバーサルな福祉制度を持つスウェーデン等の北欧社会、また日本と同様に社会保険制度を持つドイツの高齢者政策の動向にも注目しています。

研究の背景と結果

●「Co-productionの理論と実践ー参加型福祉と医療の可能性に関する研究」ー本研究は、V.Pestoff（スウェーデン・マリアシュエッデルシュッド大学客員教授）と日本の介護事業者、病院を対象にした、10年にわたる国際共同研究である。社会的企業（NPOや協同組合等）による供給体、疾病予防や介護予防、また医療福祉分野の人材確保と継続性等、本来事業以外の社会的価値を生み出していることを明らかにした。その背景には、社会的企業が提供する福祉や医療サービスの生産過程には、利用者と専門職によるサービスのCo-Production（共同生産）の機能が存在していることを理論的に説明している。介護、医療サービス供給体としての社会的企業は1）働き手にやりがいをもたらし、2）利用者のエンパワメントを促し、3）複数の社会的価値の創造に貢献している。

●「北欧諸国と日本の高齢者介護比較研究（NORDCARE調査）」ー2004年に高齢者介護研究者 M.Szebehely（ストックホルム大学教授）を研究代表にスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドの研究者らが実施したNORDCARE調査プロジェクトは、カナダ、オー

ストラリア、ドイツ、日本が加わり、高齢者介護研究の領域での国際比較研究として注目されてきた。自由裁量が大きい北欧諸国の介護職に比べ、規制が多い日本の介護職の特徴を明らかにし、また補助器具を使わない日本の施設では、高い割合で介護職が腰痛に苦しんでいる過酷な現状を明らかにした。

●「認知症ケアとウェルフェア・テクノロジーに関する研究」ー北欧諸国ではデジタル・ホームヘルプをはじめ、高齢者介護に積極的にテクノロジーを導入している。認知症高齢者の生活の質の向上をはかるためのコミュニケーションロボットの活用について実証研究を行い、ロボットが介入することで会話が弾むケース、その光景をみた介護職員が元気づけられるケースがみられる等、その効果を明らかにした。

●「介護保険制度と「地域包括ケアシステム」の構築に関する研究」ー国際比較研究を基盤に、日本国内では北摂地域、島根県隠岐諸島等で高齢者介護や地域共生社会づくりに関するフィールドワークを行い、定期的に「NHK社会福祉セミナー」（NHKラジオ第2放送）、放送大学BS放送で最新情報を発信している。

研究の意義と将来展望

今日の福祉社会では、地域住民の参加や利用者・当事者参加のあり方、ボランティアの役割が問われており、専門職のがんばりだけでは、質の高い福祉サービスの展開は期待できません。高齢化、雇用の流動化、家族の多様化といった社会的変化から生まれる新たな生活ニーズとリスクに対して日本や世界がどう対応しているかを比較検討しながら、現場の声に耳を傾け、理論的、実証的な研究に裏付けられた問題提起とその解決に貢献できる政策提言を目指しています。また人材不足が深刻化するなかで、要介護者、特に認知症高齢者の生活の質を高めるウェルフェアテクノロジーや介護機器の研究も行っています。



1) デイサービスでランチタイム（スウェーデン）、2) 歩行器で自力で歩く（スウェーデン）、3) ひとりひとりに合わせた車いす（ドイツ）、4) 家庭的な介護付き住宅（スウェーデン）

特 許	
論 文	斉藤弥生&ヴィクトール・ペストフ（編著）（2023）『コ・プロダクションの理論と実践：参加型福祉・医療の可能性』大阪大学出版会．ISBN:978-4-87259-766-0 C3036 Theobald, Hildegard ; Szebehely, Marta ; Saito, Yayoi et al. Marketisation policies in different contexts: Consequences for home-care workers in Germany, Japan and Sweden. <i>International Journal of Social Welfare</i>. 2018, 27(3), 215-225. doi: 10.1111/ijsw.12298 斉藤弥生&石黒暢（編著）（2018）『市場化のなかの北欧諸国と日本の介護：その変容と多様性』大阪大学出版会．ISBN：978-4-87259-597-0 C3036 斉藤弥生（2014）『スウェーデンにみる高齢者介護の供給と編成』大阪大学出版会（※第16回損保ジャパン福祉財団賞）．ISBN:978-4-87259-460-7 C3036
参考URL	https://www.nhk.or.jp/radio/ondemand/detail.html?p=V8MKNYR487_01（毎年10月～翌年3月に放送を発信） https://welfare.hus.osaka-u.ac.jp/index.html
キーワード	高齢者介護、認知症ケア、コ・プロダクション、北欧モデル、国際比較研究